

平成31年度菊川市女性就労・就業支援事業【静岡県菊川市】

地域の実情と課題

これまで、働く意欲を持つ反面、就業することへの悩みや不安を抱える女性を対象に事業を実施してきたが、未だ潜在的に存在する就労への意欲を持つ女性への支援、また、こうした支援事業の継続を求める声に応えることが必要である。

菊川市を含む管内の労働市場における有効求人倍率は3年以上1倍を超えており、雇用者不足の声が聞かれる中で、働く意欲のある女性の就業が不可欠であり、ひいては女性活躍の場の創出につながる。

目的・目標

働く意欲のある女性を対象に、セミナー等の就労支援事業を実施することで、就職に係る悩みや不安の解消、働くイメージの具現化、就職につけるきっかけづくりを進め、女性の就職・再就職への第一歩を後押しする。

【目標値】事業参加者数(延べ人数)50名、参加者における就業者数5名

【実績値】事業参加者数(延べ人数)89名、参加者における就業者数6名

事業の特徴

①セミナーの実施(全3回)...就業に至るまでの知識等の習得及び就職に対する不安や悩みを解消するセミナーを実施した。

②企業訪問の実施(全1回)...女性が活躍している市内企業2社を訪問し、働く現場を実際に見学し、働く女性との交流を行った。働くイメージの具現化を図った。

③合同企業説明会の実施(全1回)...企業の採用担当者との交流を図り、企業とのマッチングを行うため、6社の市内外企業が参加する合同企業説明会を開催した。土曜日開催とすることで、女性参加者の参加しやすさに配慮した。

連携団体

- ・小笠雇用対策協議会:近隣市在住の求職者への事業周知や、事業者への求人紹介、合同企業説明会参加協力の呼びかけを行った。
- ・掛川市及び御前崎市:事業周知、事業所への参画呼びかけを依頼し、就業先事業所の拡大を図った。
- ・掛川公共職業安定所:菊川市との共催で毎月開催する女性就労相談窓口「なでしこワーク」利用者に対し、事業周知を行った。

事業の効果

参加者数(延べ人数)については、目標値を達成することができ、菊川市及び近隣市の女性の就労・就業に対する意識の高さが伺えた。

参加者における就業者数についても目標値を達成し、本事業を通じ、一定数の女性が実際に就業に繋がっている。

また、セミナー時のアンケートでは「とても理解できた」「理解できた」の回答が約9割を占め、企業訪問時のアンケートでは参加者全員から「とても参考になった」の回答を得られ、参加者の本事業に対する満足の高さが伺えた。

今後の課題

未だ就職に関わる悩みや不安を抱える女性が存在するので、就職に対する不安や悩みを解消するセミナーが必要であると考え。また働くイメージを抱けない女性に対し、働くイメージをより具現化するために、直接働く現場を見学する機会を設けた企業訪問も引き続き開催する必要がある。さらには企業と就職希望者のマッチングの機会としての合同企業説明会も引き続き開催する必要がある。

次年度についてもアンケートの意見等を参考に、参加者の意見を反映した事業になるよう進めていく。

事業の概要

菊川市があなたを完全サポート！ これからの働き方を一緒に探しませんか？

平成31年度菊川市女性就労・就業支援事業

働く意欲のある女性を対象に、セミナー・企業訪問・合同企業説明会の就労・就業支援事業を実施することで、就職に係る悩みや不安の解消、働くイメージの具現化、就職に結びつけるきっかけづくりを進め、女性の就職・再就職への第一歩を後押しする。無料の託児サービスを実施するなど、子育て中の女性でも気軽に参加できるように配慮した。

実施期間 令和元年7月8日 ～ 令和2年2月28日

参加人数 延べ人数89名

連携機関 小笠地区雇用対策協議会(参加者募集、求人開拓)、掛川公共職業安定所(参加者募集、求人開拓)、市内各公共施設(事業周知・PR)

周知方法 チラシ全戸配布、専用ホームページ開設、菊川市メール配信サービス等

事業委託 株式会社東海道シグマ

実施内容 下記のとおり

【セミナー】

就業に至るまでの知識等の習得及び就職に対する不安や悩みを解消するセミナーを実施した。



マネー講座



パソコン講座



スキル運用講座

【企業訪問】

女性が活躍する市内企業2社を訪問し、働く現場を見学し、働く女性との交流を行った。働くイメージの具現化を図った。



【合同企業説明会】

企業の採用担当者との交流を図り、企業とのマッチングを行うため、6社の市内外企業が参加する合同企業説明会を開催した。

